

15 市 民 病 院

1. 沿 革

2. 施 設 の 概 要

3. 診 療 状 況

4. 病院事業会計決算の推移

5. 指 定 管 理 者 制 度

1. 沿革

- ・昭和22年 7月 多治見市豊岡町において国民健康保険多治見市診療所開設
- ・昭和23年 5月 東濃健康保険病院に改称
- ・昭和28年 4月 健康保険多治見市民病院に改称
- ・昭和43年 4月 国より払下げを受け多治見市民病院となる
多治見国保直営診療所（共栄・市之倉・南姫） 3ヶ所を市民病院に移管
- ・昭和49年 4月 前畑町に移転改築する
病床167床 鉄筋コンクリート造 5階 地下1階 6,411.3m²
- ・昭和55年 3月 診療棟を増築する。鉄筋コンクリート造 3階 地下1階 1,918.6m²
- ・昭和57年 2月 病棟の一部改築。病床171床
- ・昭和58年10月 病棟を増築する。病床250床
鉄筋コンクリート造 地上5階 塔屋1階 2,455.16m²
- ・昭和59年 8月 開放型病院として厚生省の承認を受ける
- ・昭和59年10月 窓口等院内を改装
- ・平成 5年 3月 結核病棟廃止
- ・平成 5年 6月 市之倉診療所公設民営化
- ・平成 7年 2月 医事課増築（36.72m²）
- ・平成 7年10月 スプリンクラー設備敷設
- ・平成 9年 3月 救急棟増築（711.69m²）。診療棟及び第1病棟一部改装
- ・平成 9年 4月 機構改革 事務部を一本化し、管理課とする
医療相談室を設置
- ・平成 9年11月 MR I（磁気共鳴断層撮影装置）導入
- ・平成12年 3月 南姫診療所廃止
- ・平成12年10月 地域医療支援室を設置
- ・平成13年 4月 給食調理業務全面委託。障害児ショートステイ開始
- ・平成15年 3月 病院機能評価認定取得（一般病院種別A）
- ・平成16年 2月 病床228床とする
- ・平成17年 2月 病床185床とする
- ・平成17年 9月 40ch マルチスライス CT 導入
- ・平成18年 4月 地方公営企業法全部適用
- ・平成19年 2月 オーダリングシステム導入
- ・平成19年 9月 共栄診療所休止
- ・平成20年 3月 病院機能評価認定失効（一般病院種別A）
- ・平成20年 3月 共栄診療所廃止
- ・平成20年 4月 機構改革 事務部(管理課)を廃止し事務局を設置、中央診療部栄養科を設置

- し事務部(管理課)の業務であった給食業務を移管、事務局に経営企画室を設置、地域医療支援室を地域医療連携室に名称変更
- ・平成20年 9月 指定管理者制度への移行を決定(9月議会にて移行のための条例改正可決平成22年度に移行)
 - ・平成21年 2月 新病院建設地について、現在地での建設の方針に変更
 - ・平成21年 5月 指定管理者協定書の調印式
 - ・平成21年 6月 新市民病院建設に係る基本計画策定
指定管理移行に向けて、社会医療法人厚生会と市民病院の職員交流を開始
 - ・平成21年 8月 新市民病院建設に係る基本設計業務の契約締結
 - ・平成21年10月 多治見都市計画病院事業の認可取得
 - ・平成22年 2月 新病院建設に伴う代替地確保のために医師住宅、看護師寮を解体
 - ・平成22年 3月 病院職員の整理退職または職種転換
基本設計業務完了
 - ・平成22年 4月 指定管理者制度へ移行
病院の名称を社会医療法人厚生会多治見市民病院に改める
 - ・平成22年 5月 デジタルマンモグラフィを導入
 - ・平成22年 7月 新市民病院建設の詳細設計及び工事業務の契約締結
MR I (磁気共鳴断層撮影装置・1.5テスラ)を導入
 - ・平成22年 8月 放射線科を標榜
新病院について、岐阜県から250床の増床許可を得る
 - ・平成23年 1月 循環器内科を標榜
 - ・平成23年 2月 新病院建設に伴う地権者の方々の移転、建物解体の完了
新病院建設の起工式が執り行われる
 - ・平成23年 3月 新病院建設の着工
 - ・平成23年 7月 新病院の免震装置、免震ダンパーの取り付け
糖尿病センターを開設
 - ・平成23年 9月 台風15号による水害発生
 - ・平成24年 6月 新病院建物完成
 - ・平成24年 8月 新病院開院。土曜日診療開始
 - ・平成25年 5月 土岐川堤防と病院をつなぐブリッジ開通
グランドオープン
 - ・平成26年 5月 脳神経センターを開設
 - ・平成26年12月 血管造影X線撮影室新設のため改修工事を行う
 - ・平成26年12月 血管造影X線診断装置を導入
 - ・平成27年 4月 人工関節センターを開設

- ・平成27年11月 回復期病棟を開設
- ・平成28年 7月 腎臓内科を標榜
- ・平成29年 6月 リウマチ・膠原病内科、呼吸器内科、乳腺外科を標榜
心大血管疾患リハビリテーションを新規開始
- ・平成30年 2月 精神科を標榜
- ・平成30年 3月 厚生労働省より基幹型臨床研修病院に指定される
- ・平成30年 4月 病理診断科を標榜
- ・平成30年 5月 休床していた4階北病床をレディース・小児病棟とする
- ・平成30年 6月 乳房用3D超音波画像診断装置システム（ABUS）を導入
- ・平成30年 7月 血液内科を標榜
- ・平成30年12月 胸部外科を標榜
- ・平成31年 4月 基盤型臨床研修病院として研修医を受入れる
- ・令和元年 6月 小児外科を標榜
- ・令和2年 1月 肝臓内科を標榜
- ・令和2年 4月 新型コロナウイルス感染症の対応として帰国者・接触者外来開始
コロナ専用病床の確保
- ・令和2年 6月 病床248床（一般198床、回復期リハビリ50床）とする
- ・令和2年 11月 腎臓移植外科を標榜
- ・令和3年 3月 第一駐車場と第二駐車場を繋ぐ連絡通路の雨樋修繕を実施
- ・令和3年 12月 オーダリングシステム更新
- ・令和3年 12月 院内Wi-Fi環境整備
- ・令和4年 3月 2階の売店を1階へと移動し、売店跡を地域医療連携室とする
- ・令和5年 8月 内視鏡室改修工事实施（1レーンから2レーンに増設）
- ・令和5年 12月 精神科を標榜科から取り下げる
- ・令和6年 1月 心臓血管外科を標榜
- ・令和6年 3月 神経内科を脳神経内科に名称変更

2. 施設の概要

- | | |
|-----------------------|---|
| (1) 位 置 | 多治見市前畑町 3 丁目43番地 |
| (2) 許可病床数 | 250 床 |
| (3) 施 設 | 地上7階 鉄筋コンクリート造 免震構造 屋上ヘリポート |
| (4) 標 榜 科 名
(30科目) | 内科、消化器内科、循環器内科、腎臓内科、リウマチ・膠原病内科、血液内科、糖尿病内分泌内科、脳神経内科、呼吸器内科、肝臓内科、外科、小児外科、乳腺外科、脳神経外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、整形外科、形成外科、胸部外科、腎臓移植外科、婦人科、小児科、耳鼻咽喉科、眼科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科、病理診断科 |

3. 診療状況

- (1) 入院 62,141人 (1日平均 170人)
 (2) 外来 116,701人 (1日平均 397人)

4. 病院事業会計決算の推移

(単位：千円、税抜)

年 度		R 3	R 4	R 5
款・項				
収益的収入	病院事業収益	606,256	585,942	618,602
	病院医業収益	85,326	81,632	83,137
	医業外収益	520,930	504,310	535,465
	特別収益	0	0	0
収益的支出	病院事業費用	622,577	599,981	632,098
	病院医業費用	557,023	540,644	575,519
	医業外費用	65,554	59,337	56,579
	特別損失	0	0	0
資本的収入	資本的収入	358,421	309,647	518,520
	企業債	133,400	32,600	240,400
	負担金	112,511	138,525	139,061
	その他	112,510	138,522	139,059
資本的支出	資本的支出	346,293	315,770	499,204
	建設改良費	121,286	38,788	221,120
	企業債償還金	225,007	276,982	278,084

※ 市民病院は指定管理者制度による公設民営であるため、この統計は病院の経営状況を示すものではありません。

5. 指定管理者制度

- (1) 指定管理者

社会医療法人厚生会 (美濃加茂市)

- (2) 指定期間

平成22年4月1日から令和15年3月31日まで

- (3) 政策的医療

公設病院としての役割を果たすため、政策的医療として次の医療を提供

- ① 救急医療 ② 小児医療 ③ 保健衛生事業 ④ リハビリテーション医療
 ⑤ 災害時医療

(4) 常勤医師数

(令和6年4月1日時点 単位:人)

	常 勤
内 科	15
外 科	4
脳神経外科	1
整 形 外 科	2
婦 人 科	2
皮 膚 科	2
泌 尿 器 科	0
小 児 科	1
眼 科	1
耳鼻咽喉科	1
形 成 外 科	1
放 射 線 科	1
麻 酔 科	1
救 急 科	1
病理診断科	1
研 修 医	8
合 計	42